

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第148号

2022.9.14

各 位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

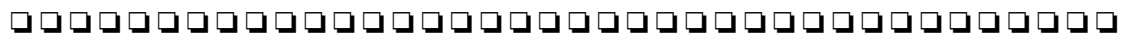
皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

○ 近畿農政局「消費者の部屋」特別展示『「みどりの食料システム戦略」ってなに？』をイオンモール久御山で開催します

○ 「グリーンな栽培体系を学ぶ第1回オンラインセミナー」の開催

○ 農産物の脱炭素の「見える化」をしてみませんか



○ 近畿農政局「消費者の部屋」特別展示『「みどりの食料システム戦略」ってなに？』をイオンモール久御山で開催します

近畿農政局は、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。
この度、令和4年9月17日（土曜日）から19日（月曜日）までの3日間、イオンモール久御山（京都府久世郡久御山町）において、持続可能な食料システムの構築に向けた「みどりの食料システム戦略」について、ご紹介いたします。

【開催日時・場所】

日 程：令和4年9月17日（土曜日）から9月19日（月曜日）まで3日間

時 間：午前10時～午後4時

場 所：イオンモール久御山1F「憩いの広場」

京都府久世郡久御山町森南大内156-1

・会場へのアクセス

京阪本線「中書島」駅より京阪バス約15分

近鉄京都線「大久保」駅より京阪バス約20分

いずれも「まちの駅イオン久御山店前」バス停下車すぐ

【展示内容】

- ▶ 「みどりの食料システム戦略」に関するパネルの展示・パンフレット等の配布
- ▶ 「みどりの食料システム戦略」の動画や「ニッポンフードシフト」のコラボ動画によるPR。

※近畿農政局職員が展示コーナーに常駐し、消費者からの「みどりの食料システム戦略」に関する質問に回答。

※詳細につきましては下記URLを参照してください。

「プレスリリース」（近畿農政局HP）

https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/220909_10.html

【お問合せ先】

消費・安全部消費生活課 担当者：森、前田

代表：075-451-9161（内線2217 2215）ダイヤルイン：075-414-9771

FAX番号：075-414-9910

○ 「グリーンな栽培体系を学ぶ第1回オンラインセミナー」の開催

「環境にやさしい栽培技術」と「省力化に資する先端技術等」を組み合わせた「グリーンな栽培体系」の取組みを学ぶオンラインセミナーを開催いたします。

「総合的病害虫管理（IPM）と天敵利用」と「緑肥等の有機物による土づくり

と化学肥料代替」の講演のほか、「グリーンな栽培体系への転換サポート事業」を取り組んでいる各産地から、取組状況の発表もあります。グリーンな栽培体系に興味のある方は、ご参加ください。

【開催日時】

令和4年10月26日（水曜日）13時00分～16時10分

【内 容】

- (1) 開会挨拶
- (2) 「総合的病害虫管理（IPM）と天敵利用」
農研機構植物防疫研究部門作物病害虫防除研究領域領域長 長坂幸吉氏
- (3) 産地発表（福井県、愛知県）
- (4) 「緑肥等の有機物による土づくりと化学肥料代替」
農研機構中日本農業研究センター温暖地野菜研究領域有機・環境保全型栽培グループグループ長補佐 唐澤敏彦氏
- (5) 産地発表（滋賀県、兵庫県）
- (6) 閉会挨拶

【参加申込方法】

参加を希望される方は、事前のお申込みが必要です。

チラシのQRコードを読み取るか、以下のURLからサイトにアクセスし、必要項目を記入しお申込みください。当日までに、視聴用URLをお送りします。

「グリーンな栽培体系を学ぶオンラインセミナー申込フォーム」（外部サイト）

<https://hubs.ly/Q01I2NBN0>

※詳細につきましては下記URLを参照してください。

「「グリーンな栽培体系への転換サポート」、「スマート農業産地展開支援」、
「次世代につなぐ営農体系確立支援事業」（農林水産省HP）

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/jisedai_senryaku.html

【お問合せ先】

農林水産省 農産局技術普及課

代表：03-3502-8111（内線5199）ダイヤルイン：03-3501-3769

○ 農産物の脱炭素の「見える化」をしてみませんか

農林水産省では、フードサプライチェーンにおける脱炭素化を推進するため、農産物の生産段階における温室効果ガスを算定できる「温室効果ガス簡易算定シート」（試行版）を作成しましたので、是非お試しください。

【趣 旨】

「みどりの食料システム戦略」が目指す持続可能な食料システムを構築するためには、フードサプライチェーン全体で脱炭素化を推進するとともに、その取組を可視化し、気候変動対策への資金循環や持続可能な消費行動を促すことが必要です。

当省では、令和2年度から「フードサプライチェーンにおける脱炭素化の実践とその可視化の在り方検討会」を開催し、生産段階の温室効果ガスを算定できる「温室効果ガス簡易算定シート」の検討を行ってきました。このたび、本シートを試行版として、関心のある生産者や地方自治体、民間企業等に広くご利用いただけるようになりました。

※利用を希望される方は、以下の農林水産省ウェブサイトから登録してください
「温室効果ガス簡易算定シートの利用者登録」（農林水産省HP）

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/kanbo/b_kankyo/santeiapply.html

※詳細につきましては下記URLを参照してください。

「プレスリリース」（農林水産省HP）

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/220912.html

【お問合せ先】

農林水産省 大臣官房みどりの食料システム戦略グループ地球環境対策室

担当者：小田・吉田・レイク

代表：03-3502-8111（内線3289）ダイヤルイン：03-6744-2473



メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに

